

## 紀要論文の作成及び投稿に関する注意事項

紀要に論文を投稿しようとする者は、以下の注意事項に従って論文を作成し、学術情報室または各校室学術情報グループから紀要投稿用指定封筒を受領の上、原稿及び紀要投稿申込書を同封し学術情報室に提出する。紀要投稿申込書は、hue-IT 又は附属図書館ホームページからダウンロードすること。

- 1 投稿に当たっては、A4版に印刷した完成モデル原稿6部、電子媒体（CD-R、USBメモリ等）、及び必要事項を記入した紀要投稿申込書を提出する。電子媒体には、氏名、所属校、作成ソフト名等を記入し、必ずバックアップをとっておくこと。
- 2 論文の種類は、和文又は欧文のいずれかとする。
- 3 論文原稿は、次の表のとおりとし、1頁の字数等及び刷り上がりページ数を厳守して提出する。hue-IT掲載の論文テンプレート（MS-WORD）を使用することができる。

区 分		1頁の字数・行数	刷り上がりページ数
和文	横書(2段組)	22字×40行×2段	16頁以内
	縦書(2段組)	34字×27行×2段	16頁以内
	横書(1段組)	48字×40行	16頁以内
欧文	横書(2段組)	44字×40行×2段	32頁以内
	横書(1段組)	96字×40行	32頁以内

- 4 表題の記載事項は、次の表のとおりとする。

区 分		記 載 事 項
教育科学編 人文科学・ 社会科学編	和文原稿	表題名、著者名及び所属部局名(研究室名)の下に欧文の表題名、著者名及び所属部局名(研究室名)を記載する。但し縦書2段組の欧文表題名等は記載しなくてもよい。
	欧文原稿	表題名、著者名及び所属部局名(研究室名)の下に和文の表題名、著者名及び所属部局名を記載する。
自然科学編	和文原稿	表題名、著者名及び所属部局名(研究室名)の下に欧文の表題名、著者名、所属部局名(研究室名)及び所在地(市名と郵便番号)を記載する。
	欧文原稿	表題名、著者名、所属部局名(研究室名)及び所在地(市名と郵便番号)の下に和文の表題名、著者名及び所属部局名(研究室名)を記載する。

(注1) 共著で著者が多数となり所属の区分が困難な場合は、(例)のようにアスタリスクの有無や数で区別すること。

(例) ○○○○・△△△△・▲▲▲▲\*・◇◇◇◇\*\*  
 北海道教育大学○○校○○教室(研究室)  
 \* ○○大学○○センター  
 \*\* ○○大学○○学部○○教室

(注2) 大学院生等は所属している(していた)研究室名を記載する。

- 5 概要(ABSTRACT)は、原則として欧文(200ワード以内)又は和文(400字以内)とし、表題と本文との間に記載する。

6 原稿の作成に当たっては、次のとおりとする。

- (1) 和文原稿は、原則として口語体とし、人名及び翻訳不可能な特殊な語以外は、日本語を使用する。
- (2) 漢字は、原則として常用漢字とする。ただし、やむを得ず旧かなづかい、旧字体及び特定の活字型を使用する場合は、その旨を当該箇所に赤で指示する。
- (3) 句読点（横書き。、縦書き。、）・括弧等は各1文字分とし、「ー」、「…」は各2文字分とする。
- (4) 図・表・写真を掲載する場合は、必ず掲載箇所を指定すること。また、原図を拡大又は縮小して使用する場合は、拡大率又は縮小率を指定するか、レイアウトを示すものとする。
- (5) 単位は、原則としてSI単位を使用する。ただし、物理量の記号及びその使用上の規約は、国際的慣行に従うことができる。
- (6) 注を付け引用文献・参考文献等を挙げる場合は、論文内容と最も関係のある学会等が発行する学術雑誌の慣例に従うものとする。
- (7) 共著の場合は、第一著者名を先頭に記入すること。なお、文責分担を適宜記載することが望ましい。
- (8) 所属の表記を、原則として次のとおり統一する。なお、自然科学編の欧文表題には、所在地と郵便番号を記載する。

「北海道教育大学〇〇校〇〇教室(又は研究室)」

「Department of〇〇〇〇,〇〇Campus, Hokkaido University of Education」

「Department of〇〇〇〇,〇〇Campus, Hokkaido University of Education,〇〇,000-0000」

- (9) 原稿の末尾（注・引用文献・参考文献の後）に、著者全員の投稿時の所属機関名及び職名を括弧で囲み記載する。

【単著の例】（〇〇校准教授）

【共著の例】（山田花子 〇〇校大学院研究科〇年度修了）

（北海太郎 〇〇校教授）

（山本一郎 △△市立△△中学校教諭）

- (10) 印刷の体裁を統一するため、極力記載例に準じて原稿を作成する。

7 カラー刷りの写真・図表を掲載する場合は、一部を自費とし、論文1編につき10,000円を教員研究費から支出する。

8 表題及び概要の欧文校閲は紀要刊行費から支出する。なお、本文の欧文校閲は著者負担とし、投稿前に完了させておくこと。

9 原則として、1人1編の投稿とする。

10 著作権のうち複製権及び公衆送信権の委譲については、紀要投稿申込書の許諾の有無により処理する。

11 紀要に使用する字体については次のとおりとする。

- (1) 使用フォントは、原則として和文は明朝体、欧文はTimes New Romanとする。

- (2) 使用ポイントは、原則として次の表のとおりとする。

タイトル	サブタイトル	著者名	所属	概要	本文	見出・章	参考文献
12P	10.5P	10.5P	7.5P	10P	10P	10P 太ゴシック体	8P

- (3) 体裁については、紀要編集委員会において決定する。

平成17年10月14日紀要編集委員会

平成30年12月3日紀要編集委員会改正